

犬山市における森林環境譲与税の活用について（令和7年度分）

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和6年度	令和7年度	計	令和7年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	32,511,732	10,303,100	42,814,832	79.7%	市内公共建築物への木材利用など
譲与額（円）	43,585,000	10,139,000	53,724,000		

■令和7年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業名	事業費（円）		事業内容
				うち 森林環境譲与税	
森林 整備	意向調査の準備 作業、森林整備 の準備作業	森林資源調査 業務事業	4,507,800	4,507,800	地域森林計画内の対象民有林について、森林資源の分布状況などを把握し、人工林に対する今後の森林整備の方向性を検討するための調査を行いました。
森林 整備	私有林整備	中島池・里山等 整備事業	63,800	63,800	放置竹林対策として、竹木粉碎機を貸し出し、市民が間伐した竹をチップ化し、土壌改良剤として利用できるようにしました。
森林 整備	公有林整備	犬山ふれあいの 森整備事業	731,500	731,500	国有林の中にある、「犬山ふれあいの森」において、森林整備や環境調査、市民向けの観察会を実施しました。
木材 利用	木造公共建築物 の整備等	犬山南小学校 長寿命化改良 事業	570,374,000	5,000,000	犬山南小学校の長寿命化改良工事を行うもの。木質化のために森林環境譲与税を充てました。【複数年度事業】
基金積立			4,883,361	4,835,900	今後の利活用のため犬山市森林環境譲与税基金へ積立てを行いました。
合計			580,560,461	15,139,000	

■ 事業の様子

犬山ふれあいの森整備事業



【森林整備の様子】



犬山南小学校長寿命化改良事業



【国産材の書架】



【国産材のロッカー】

■ 今後の実施計画

・ 城東小学校長寿命化改良工事に伴う校舎内装の木質化（令和9年度～令和12年度実施予定）

「犬山市建築物における木材の利用の促進に関する方針」に基づき、木材の利用を促進します。

・ 犬山ふれあいの森整備事業

中部森林管理局との協定に基づき、八曽国有林の一部を「犬山ふれあいの森」として市民が整備する事業です。
いろいろな市民が森や自然に親しむ機会づくりを行い、森林への理解を深める場として活用します。